



ワークショップと
演奏会

触れる 雅楽に



2026 **8.11** 火・祝 13:00 → 15:15

参加費 **500円**

詳細は裏面へ

会場 大津市民会館 小ホール

■JR「大津駅」北口より徒歩10分 ■京阪「島ノ関」駅より徒歩3分
※駐車場には限りがございます。公共交通機関をご利用ください。

対象 小・中学生

定員 先着50名（定員に達し次第受付終了）

参加費 500円（付添の保護者は2人まで入場可 ※体験は不可）

主 催
お申込み
お問合せ

大津市民会館
077-525-1234 9:00~21:00

〒520-0042 滋賀県大津市島の関14番1号
FAX: 077-525-1788 <https://www.otsu-kaikan.jp>
休館日/月1回保守休館日、年末年始(12/29~1/3)
指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス



2026年7月1日(水) 10:00 受付開始

雅楽に触れるワークショップと演奏会

雅楽（ががく）は、奈良時代より前に朝鮮や中国から伝わり、日本化してできた音楽です。平安時代には現代の形式となりました。それから1200年以上もの間、形を変えることなく、現在まで受け継がれています。神社や結婚式場で耳にすることもありますが、日本の音楽でありながら接する機会が少ない雅楽。ワークショップと演奏会を通して、日本古来の音楽に触れてみましょう！

出演

和田神社 奏和会

私たちは膳所の木下町にある和田神社の雅楽会で、奏和会と申します。結成して十三年になり、二十代から六十代までのメンバー約十五名で活動しています。

なお、結成されて十三年と述べましたが、その前身となる雅楽会がもともと和田神社にはありました。和田神社の氏子の方々に結成され、親から子へと楽器や技法が代々受け継がれてきました。それは大変誉れなことだと言われています。それが時代の流れにより地域で受け継ぐ形も廃れ、祭典でも

CDが使われるようになってきてしまいました。当時宮司となっただけの私は、このまま和田神社の雅楽の伝統を途絶えさせてはなるまいと立ち上がり、地域や関係者に呼びかけて新たに作ることができたのが、今の奏和会です。みな素人からのスタートでしたが、長年雅楽を演奏されてきた先生方に習い、日々精進しています。

和田神社 宮司 嶽山 修平

TIME TABLE

13:00 ワークショップ

楽器や装束に触れてみよう！

→ 14:15

雅楽について学びます。

実際に雅楽で使う楽器を触ったり、装束（しょうぞく＝衣装）を着たりすることもできます。

※付添の保護者は体験できません。

14:30

演奏会 演奏を聴いてみよう！

→ 15:15

雅楽の演奏をお楽しみいただきます。

お正月になると神社やテレビでよく耳にする「越天楽（えてんらく）」、豊かな実りを祈る「豊栄の舞（とよさかのまい）」、舞楽（ぶがく＝踊りと演奏）の「陵王（りょうおう）」を演奏予定です。



主催
お申込み
お問合せ

大津市民会館
077-525-1234

〒520-0042 滋賀県大津市島の関14番1号
FAX: 077-525-1788 <https://www.otsu-kaikan.jp>
休館日/月1回保守休館日、年末年始(12/29~1/3)
指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス

HP



X



LINE



Tall Trees
Special Presents